

塚越 慎子

つかごし のりこ

マリンバ

埼玉県出身 埼玉県在住

【所属マネジメント】

株式会社AMATI

住所：〒107-0052 東京都港区赤坂 1-14-5-S103

TEL：03-3560-3007 FAX：03-3560-3008

担当：立花 美香 E-mail：mika.tachibana@amati-tokyo.com



やってみたいアクティビティとコンサート

■校歌が大変身！：校歌をジャズ風、ラテン風、バラード調などにアレンジ。コンサートで演奏するような聴き応えのある作品へと変身させます。普段歌い慣れている曲が、まったく別の曲のような変化をとげ、音楽にあまり興味のない方でもとても楽しく聞き入ってくれます。

■新聞紙が楽器に！：全員に新聞紙を配り、新聞紙でリズムを奏でます。細かくリズムを刻んだり、ゆっくりとしたリズムにしたり。大人でも子どもでも誰もが参加できるアクティビティで、大変盛り上がります。

■リズムが違うだけで…？：皆様に馴染み深い曲を、メロディーラインは変えず、リズムを変化させていきます。同じ曲・アレンジを同じ演奏家が弾いたもので、人によって明るいイメージを持つ人がいたり、暗いイメージを持つ人がいたり。音楽には不正解がなく、どう感じるかは人それぞれ違っていて、自分の感じたことを大切に持ち続けてほしい、ということをお伝えいたします。

自己PR

“打って音が鳴ればすべて打楽器！”

楽器でなく、日用品や普段ゴミになってしまうようなものでも楽器に変身させることができます。

だれでも簡単に音を生み出すことができ、音楽を身近に感じることができるのは打楽器の大きな魅力のひとつではないでしょうか。

アクティビティでは、1人1人の個性を大切に、皆様と一緒に感性を豊かに、楽しい時間を作り上げ、コンサートでは、そこから発展させた音楽を、心を込めてお届けいたします。

PROFILE

塚越慎子は、パリ国際マリンバコンクール第1位受賞をはじめ、ベルギー国際マリンバコンクール、世界マリンバコンクールなど国内外のコンクールにて数々の賞を受賞して、現在最も注目を集めるマリンバ奏者の一人である。

国立音楽大学を首席で卒業。同時に「武岡賞」受賞。また、最優秀生として皇居内桃華楽堂にて御前演奏を行う。第8回日本クラシック音楽コンクール打楽器部門第1位（1998年）、第2回国際マリンバコンクール（ベルギー）第2位（2004年）、第4回世界マリンバコンクール（上海）にて「The Talent Award」（2005年）、第22回日本打楽器協会新人演奏会にてグランプリ（2006年）、第2回パリ国際マリンバコンクール（フランス）第1位（2006年）を受賞。

ソロ活動の他、読売日本響、東京フィル、宮崎国際音楽祭祝祭管、東京シティ・フィル、群馬響、広島響、パシフィックフィルほか

と共演し、高い評価を得ている。

アメリカ、ベルギー、スイス、ドイツ、ポーランド、ポルトガル、イギリス、アルゼンチン等から招かれ、ソロリサイタルやマスタークラスを行うほか、2009年には世界最大の打楽器フェスティバル PASIC（国際打楽器協会インターナショナルコンヴェンション）においてソリストとして出演するなど、国際的に活動している。

CDはこれまでに4枚リリースしており、デビューCD「DEAR MARIMBA」、最新盤「Cantabile」はレコード芸術誌で特選盤に選ばれた。

現在、国立音楽大学、洗足学園音楽大学で非常勤講師として後進の指導にも力を注いでいる。

2011年、第22回出光音楽賞受賞。